

誰もが世田谷区で安心して暮らすために、どのようなことが必要でしょうか。
これからの世田谷を一緒に考えてみませんか？

世田谷版 シンポジウム 地域包括ケア10年

参加費
無料

開催日

11.19 [水]
14:30 ~ 17:00

会場

玉川せせらぎホール



「世田谷版地域包括ケアシステム」 とは

高齢者だけでなく、障害者や子育て家庭など誰もが住みなれた地域で安心して暮らし続けることができるよう、医療・介護・福祉サービス、予防・健康づくり、住まい、生活支援、就労、教育、社会参加、防犯・防災が一体的に提供されること。

学生ボランティア 募集中！

受付・案内などの運営補助をお願いします。

希望者は、シンポジウムの最後に区長との対談コーナーに登壇する機会も！

活動内容・応募方法などの詳細は、申し込み用二次元コードからご確認ください。

※交通費支給あり、ボランティア保険加入

参加方法

参加を希望する場合は申込フォームからお申込みください。
保育可、手話通訳・文字通訳あり
(保育は10月31日までに要予約)。

詳細は世田谷区公式ホームページをご覧ください。

URL : <https://www.city.setagaya.lg.jp/02014/27753.html>

問い合わせ先

世田谷区 保健福祉政策部 保健福祉政策課

TEL 03-5432-2427

FAX 03-5432-3017



申し込み用
二次元コード

プログラム

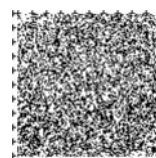
第1部 世田谷区の地域包括ケア10年の歩み

第2部 取組み発表

第3部 パネルディスカッション
「これまでの10年とこれからの10年」

第4部 区長と学生による対談

音声コード



世田谷版地域包括ケアシステムは令和7年度に10周年を迎えることとなり、これを機に改めてこれまでの取組みを振り返り、分析を行うことで、その強みや課題を再認識し、65歳以上人口のピークを迎える2040年代に向けて「世田谷版地域包括ケアシステム」のさらなる発展を目指します。

プログラム

第1部 世田谷区の地域包括ケア10年の歩み

第2部 取組み発表

- 1) 地域包括ケアから地域共生社会へ
- 2) 地域包括ケアの地区展開

第3部 パネルディスカッション 「これまでの10年とこれからの10年」

《司会》敬称略

中村 秀一(地域保健福祉審議会会長)

《パネリスト》敬称略

山口 潔(ふくろうクリニック等々力・自由が丘理事長/医師)

石綿 真人(砧まちづくりセンター所長)

山本 健一(砧あんしんすこやかセンター管理者)

中山 倫之(世田谷区社会福祉協議会砧地域社協事務所所長)

清水 雅人(山野児童館長)

保坂 展人(世田谷区長)

中村 秀一

1973年厚生省入省(社会局老人福祉課配属)。以後、在スウェーデン日本国大使館、大臣官房政策課長などを経て、老健局長、社会・援護局長を歴任。

2010年10月から2014年2月まで、内閣官房社会保障改革担当室長。また2012年より一般社団法人医療介護福祉政策研究フォーラム理事長、国際医療福祉大学大学院教授。2016年10月から世田谷区地域保健福祉審議会会長に就任。

第10期高齢・介護計画について検討する高齢者福祉・介護保険部会長兼務。



第4部 区長と学生による対談

会場

玉川区民会館「玉川せせらぎホール」

東京都世田谷区等々力三丁目4番1号

《交通案内》

- 大井町線等々力駅下車すぐ
- バス「等々力」(等12・13/等々力操車所～成城学園前駅(南口)・梅ヶ丘駅)下車徒歩2分
- バス「等々力」(渋82/等々力～渋谷駅、等01/等々力～玉堤(循環)、東98/等々力操車所～東京駅南口)下車すぐ

音声コード

